

〇〇小学校出前授業学習指導案（例）

栃木県立博物館 教育広報課

- 1 日 時 平成××年×月×日（×） 9：35～10：20（2校時）
- 2 学年・人数 第3学年 ××名（2クラス）
- 3 題材名 宇都宮市に残る古くから受け継がれてきたものを調べよう
- 4 ねらい 市に残る伝統行事や芸能、古くから残る建物等を紹介し、これらについて調べようとする興味を高める。（単元の導入的な内容）

5 展開

時間	学習活動	活動の流れ・指導上の留意点	資料
9：35 9：40	【導入】 学習への興味を高める。	学習のめあての確認「地域に残る古いものを調べよう」 栃木県内の有名な祭りの紹介 ●ユネスコ無形文化遺産(鹿沼今宮神社祭の屋台行事・烏山の山あげ行事)を紹介し、祭りについて興味・関心を高める。	パワーポイント
9：40 9：55	【学習1】 市内に伝わるまつりを知る。	市内で行われているまつりの紹介 ●羽黒山梵天祭、逆面獅子舞、二荒山神社田楽舞・おたりやなどを紹介し、市内各地で様々な祭りが行われていることを紹介する。	パワーポイント
9：55 10：05	【学習2】 地域や家庭に伝わる様々な行事を知る。	地域や家庭で今でも行われている身近な行事を紹介 ●初午、ボウジボ、どんど焼き、正月、ひなまつり、七夕、お盆、七五三など、身近な行事も昔から続けられていることを紹介する。 ●おにおろしやボウジボを直接手に取りながら話を聞く。	パワーポイント おにおろし しもつかれ写真 ぼうじぼ
10：05 10：15	【学習3】 市内に残る古い建物を知る。	市内に残る、古い建物などを簡単に紹介 ●旧篠原家住宅、松が峰協会、岡本家住宅、大いちょうなど、市内各地に古い建物が残っていることを紹介する。	パワーポイント
10：15 10：20	【まとめ】	●まつりや行事には、人々のどのような願いが込められているのか、これらのものを後世に残していくことの意味を考えながら調べ学習をするよう助言する。	

- 6 学校準備物 パソコン・スクリーン・プロジェクタ（大型テレビ可）